

# ビジネスケアラーを支えます！

「家族が認知症になってしまった…仕事があるのに…」と悩んでいる方に

ビジネスケアラー（仕事を持ちながら家族の介護をしている人）は最初が肝心です。家族が認知症になっても、あわてて離職してはいけません！同じ悩みを持ちつつ仕事を続けている経験者に相談してみませんか？

私たちは狛江市在住・在勤のビジネスケアラーの自助グループです。

同じ悩みを持つ仲間が情報と経験を持ち寄り、お互いを支え合っています。地域包括支援センター、社会福祉協議会、狛江市等と協力して支援します。

ビジネスケアラーの方だけでなく、将来に向けて備えたい方も歓迎です。ビジネスケアラーを支援するボランティア（無資格可）も募集しています。

連絡先：狛江ビジネスケアラー自助グループ（仮称）

e-mail:..... Facebook:.....

<企画立案者の思い>

先日、NHKのクローズアップ現代で、「仕事と介護に挟まれて：ビジネスケアラー318万人時代の現実」という番組を観ました。私自身は幸いそういう境遇にならずに済みましたが、私の職場でも親の介護のために若手が離職してしまったことがありました。国は今年を「ビジネスケアラー支援元年」とし、介護保険外サービスの振興や、介護と仕事の両立支援等の施策に取り組むようです。しかし、その間にも対象者は増え続けています。既存制度からこぼれ落ち、追い詰められて短絡的に離職した結果、収入が減ってさらなる苦境に陥る例も少なくないようです。こんな自助グループがあって、ポスターを狛江駅のホームなどで見かけることで、行政にも職場にも相談できずに悩んでいる人がひとりでも減ってくれたら、という思いで書いてみました。当事者でない私に何が出来るかは難しいところですが、ボランティアとして、会員や行政・社協から集めた関連情報をわかりやすく整理して、ホームページやSNS等で共有するお手伝いはできるかな？と考えています。

**タイトル：ビジネスケアラーを支えます！—「家族が認知症になってしまった…仕事があるのに…」と悩んでいる方に—**

**なぜその提案(できること・取り組みたいこと)を思いついたのか：**

先日、NHKのクローズアップ現代で、「仕事と介護に挟まれて：ビジネスケアラー318万人時代の現実」という番組を観ました。私自身は幸いそういう境遇にならずに済みましたが、私の職場でも親の介護のために若手が離職してしまっていたことがありました。

国は今年を「ビジネスケアラー支援元年」とし、介護保険外サービスの振興や、介護と仕事の両立支援等の施策に取り組むようです。しかし、その間にも対象者は増え続けています。既存制度からこぼれ落ち、追い詰められて短絡的に離職した結果、収入が減ってさらなる苦境に陥る例も少なくないようです。

当事者でない私に何ができるかは難しいところですが、ボランティアとして、会員や行政・社協から集めた関連情報をわかりやすく整理して、ホームページやSNS等で共有するお手伝いはできるかな？と考えています。

**その提案を実践することで地域がどのようになればよいと思うか：**

こんな自助グループがあって、ポスターを粕江駅のホームなどで見かけることで、行政にも職場にも相談できずに悩んでいる人がひとりでも減ってくれたら、という思いで書いてみました。